

急性心筋梗塞入院死亡率

【指標の説明】

成人死亡原因第2位の心疾患のうち、重篤な心疾患である急性心筋梗塞は急性期の迅速な診断と適切な治療方法の選択や手技が重要とされています。

本指標は、急性期医療の質を評価する1つです。

【定義】

全国自治体病院協議会「医療の質の評価・公表等推進事業」の定義に準じています。

分子 分母のうち、在院期間14日以内の急性心筋梗塞に起因する死亡数

分母 急性心筋梗塞で入院し急性期PCIが施行された患者数(救急室での死亡を除く)

・入院契機病名及び医療資源病名がI21\$

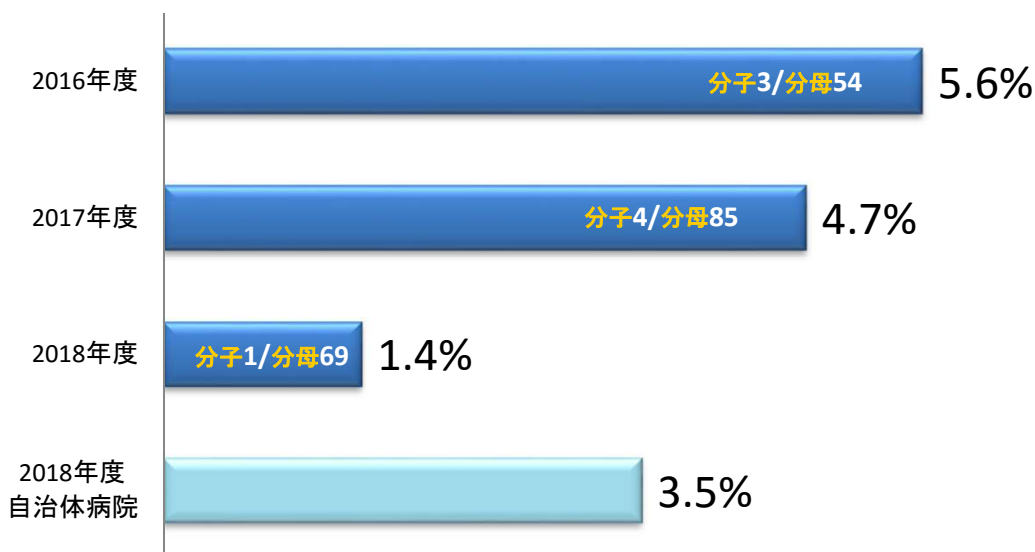
・下記のいずれかの手術を実施(90分以内かどうかは問わない)

経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞) レセプト電算コード150374910

経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症) レセプト電算コード150375010

経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞) レセプト電算コード150375210

経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症) レセプト電算コード150375310



全国自治体病院協議会公表データのうち
500床以上600床未満の病院の2018年4月～2019年3月分までの平均値